

# 「文化財の歴史授業活用方法の研究」

## －「ふるさと教育」に視点を置いた小学校での授業実践－

中山寧人

### 要旨

当県が重点に置く「ふるさと教育」を進めるとともに、児童生徒の学習意欲を高める授業のため、地域の埋蔵文化財活用を試案し、授業実践・研究に取り組んだ。研究は途中段階ではあるが、現段階でも授業を受けた児童生徒、教員に好評で、今後の足がかりを得ることができた。

## 1 ふるさと教育の意義

○県教育に関する大綱

ふるさと鳥取に愛着と誇りをもち、郷土を支える人財の育成のため、幼児期から高等学校までの各段階に応じたふるさと教育に取り組みます。

また、史跡、まちなみ、建築物、郷土芸能、伝統芸能、民芸等の様々な郷土の貴重な財産に触れたり、美しい星空をはじめとした豊かな自然に触れる機会を充実させるなど、ふるさとの良さを感じる体験や、地域や地元企業等と連携した地域課題の解決に向けた探究的な学習等を進めます。



身近なところにある全国に誇れるすばらしい国指定・県指定文化財、遺跡（例：弥生時代の遺跡、古墳、古代官衙、官道、お城など）を児童・生徒が知り、触れることで「郷土愛の醸成」を図る。

・郷土愛により

①ふるさとの自然、歴史と伝統を守り、受け継ごうとする姿勢

②地域やふるさとに誇りと愛着を持ち、その発展に貢献しようとする態度

※県外に出ても、Uターン感情のきっかけに。Uターンしなくても県外で誇れる郷土を！

## 2 当センターにおける「ふるさと教育」の実施方法

「ふるさと教育」の位置づけ → 全教科・全領域にわたる

### 方針

- ・「ふるさと教育」に特化しすぎ、各教科の目標とずれてしまわないような実践
- ・新たな時間を使って「ふるさと教育」を実施するのではなく、通常の授業の中に「ふるさとの魅力」を表す教材を活用
- ・ふるさとの関する教材は、全国と結びつくものを選び、児童・生徒の関心意欲を高める

実践例：「ふるさと教育」と社会科学習・総合的な学習の連携

身近な文化財、遺跡を学習に取り入れることにより、児童・生徒は資料集等の紙面だけでは

なく、近所の史跡・遺跡と出土品などの実際の現地、実物の資料を体感ことができ、学習に向ける関心意欲がアップする。

**本物の魅力**

- ・ 児童生徒にとって身近な存在 ← 話題に触れやすい
- ・ 関係する資料を調べやすい ←
  - 実際に現地に行くことも可能
  - 実際に資料を見て触れることも可能
  - 実際に話を聞くことも可能

地域の歴史を探り、全国との結びつきを知ることで郷土愛に

- ← 「私たちの地域ってすごいんだ」
  - ・ 教科書に出ているものが出土している青谷上寺地遺跡
  - ・ 織田軍と地元の武士が戦った天正の因幡攻め
  - ・ 全国で唯一の出土品「女子群像」板絵



「主体的学び」・「対話的学び」・「深い学び」に結びつく学習に。

※副産物として地域（近所）の歴史は親子の会話も誘導

**[事例]**

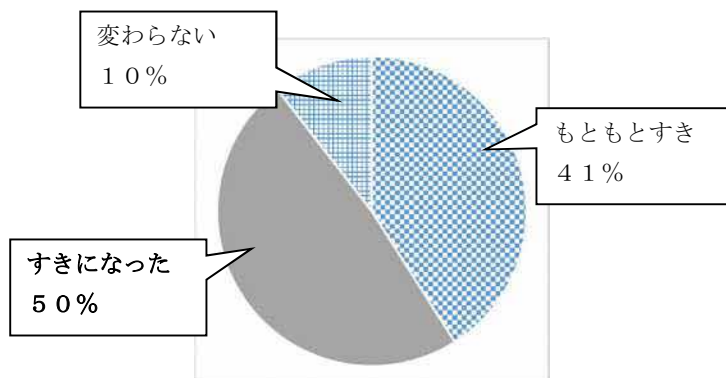
- ・ 教科書に出てくる道具を作って使う古代体験
  - ← 石包丁作り体験・・・作った石包丁で稲刈り体験も  
（「板付遺跡と米作り」の学習で活用可能：小学校）
  
- ・ 教科書の学習の流れに地域歴史教材を取り入れる
  - ← 「板付遺跡と米づくり」：地域の弥生時代の遺跡と出土品
  - 「むらからくにへ」：地域の拠点となっていた遺跡（青谷上寺地遺跡など）
  - 「三人の武将」：地域にある城跡（丸山城、天神山城、羽衣石城など）等で地域歴史教材を活用可能



「郷土愛の醸成」だけではなく、児童・生徒の関心・意欲を高める効果も！

**[授業後の児童・生徒のアンケート結果]**

(1) 「授業が終わって、歴史の授業がすきになったか？」の回答



#### 授業を受けた児童の感想

- ・身近なところに遺跡（お城も含む）があつて驚いた。また、自分たちの地域が歴史あるところということが分かった。
- ・すごい遺跡がある地域であることが分かり、誇りに思う。
- ・自分たちの地域の歴史が教科書に出てくる出来事と関係していたことがすごいと思った。
- ・埋蔵文化財センターの方が来られると聞いてすごくワクワクドキドキした。今日が待ち遠しかった。
- ・つぼやお皿を触ってもいい時に、ざらざら外側はして、内側はつるつるしていることを発見しました。土器を作るときの素材や手法についてもっと詳しく知りたいと思いました。
- ・末恒から一番近いところでは伏野にお城があつたことにさらにおどろきました。湖山の近くにもたくさん城の跡があり、何であんなにお城が必要だったのかももっと知りたくなりました。

#### 先生方のアンケート結果

- ・児童の関心意欲がいつもより高かつた。また、大変喜んでいた。
- ・本物の出土品に触れる貴重な経験を児童がすることができ、大変よかつた。
- ・授業内容に合わせて、専門的な内容も盛り込んであり、大変よかつた。
- ・自分でこの内容の授業準備をすると大変な労力がかかるが、それが準備されている上、学習効果も高い。